

平成20年度事業報告(案)

平成20年度収入支出決算(案)

平成21年度収入支出補正予算(案)

平成22年度事業計画(案)

平成22年度収入支出予算(案)

## 平成20年度事業報告（案）

会 員	5 1 7 人
役 員	
会 長	1 人
副 会 長	4 人
理 事	2 5 人
監 事	3 人

（物故会員）

古本 博（元北海道旭川保健所長）

### I. 総 会

#### 第65回全国保健所長会総会

日 時：平成20年11月4日（火）

場 所：福岡県・福岡国際会議場

#### 1. 第54回全国保健所長会会長表彰式

#### 2. 講演「地域保健の最近の動向」 岡本 浩二厚生労働省大臣官房参事官

#### 3. 報告事項

（1）会務報告（土居常務理事）

（2）担当理事会報告

1）総務担当（土居常務理事）

2）渉外担当（伊地智常務理事）

3）学術担当（山中常務理事）

4）研修担当（大井常務理事）

5）広報担当（岸本益美常務理事）

（3）委員会報告

1）地域保健の充実強化に関する委員会（廣田委員長）

2）健康危機管理に関する委員会（岸本委員長）

#### 4. 議事

（1）平成19年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

土居総務担当常務理事より説明、遠藤監事より監査報告があり原案どおり承認された。

（2）平成20年度収入支出補正予算（案）について

土居総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

（3）平成21年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

土居総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

（4）その他

#### 5. 名誉会員推戴

仁平 将（前青森県八戸保健所長）、野本 親男（元埼玉県川口保健所長）

北野 博子（元奈良県内吉野保健所長）

#### 6. 委員会成果報告

(1) 保健所の充実強化に関する提言

田上 豊資（高知県中央東福祉保健所長）

(2) 中国産冷凍ギョーザによる食中毒に係る保健所の対応

岸本 泰子（島根県県央保健所長）

7. 財団法人日本公衆衛生協会の事業について

北川 定謙（(財)日本公衆衛生協会理事長）

8. 会員協議

「新型インフルエンザに対する保健所の対応」

座 長：荒田 吉彦（旭川市保健所長）

山口 亮（北海道江別保健所長）

(1) 国の対応（早期対応戦略改訂版、事業者対応改訂版等について）

稲葉 静代（厚生労働省健康局結核感染症課）

(2) 新型インフルエンザ専門家会議の動向

山口 亮（北海道江別保健所長）

(3) リスクコミュニケーションについて

堀口 逸子（順天堂大学）

## II. 理 事 会

1. 第1回理事会

日 時：平成20年5月13日（火）

場 所：(財)日本公衆衛生協会3階会議室

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(土居常務理事・伊地智常務理事・山中常務理事・大井常務理事・岸本益実常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（廣田委員長）

健康危機管理に関する委員会（岸本泰子委員長）

60周年記念誌編集委員会（土居常務理事）

その他報告

会議・協力依頼報告（澁谷会長）

(2) 議 題

1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について

土居常務理事より20年度の担当理事および委員会メンバーについての説明があった。

2) 平成19年度事業報告（案）について

土居常務理事より説明があった。

3) 平成19年度収入支出決算（案）について

土居常務理事より説明があった。

4) 平成21年度要望書について

伊地智常務理事より説明があり、6月中にとりまとめ7月初旬には厚生労働省に提出す

ることとなった。

- 5) 第65回全国保健所長会総会の運営および準備状況について  
土居常務理事および平野副会長より開催要領にもとづき説明があり、委員会成果報告の中では中国産冷凍ギョーザ食中毒の報告をすることとなった。
- 5) 新潟県のブロック変更について  
土居常務理事より説明があり、平成21年度からの新潟県の関東甲信越ブロックへの変更が承認された。
- 6) その他

## 2. 第2回理事会

日 時：平成20年8月26日（火）

場 所：東京厚生年金会館 曙 I

### (1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(土居常務理事・伊地智常務理事・山中常務理事・大井常務理事・岸本益実常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（廣田委員長）

健康危機管理に関する委員会（岸本泰子委員長）

その他報告

厚生科学審議会等（澁谷会長）

### (2) 議 題

- 1) 平成20年度収入支出補正予算（案）について  
土居常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
- 2) 平成21年度収入支出予算（案）について  
土居常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
- 3) 第65回全国保健所長会総会及び  
準備状況について、平野副会長、土居常務理事より報告があった。
- 4) 名誉会員の推薦について  
土居常務理事より説明があり、今年度推薦のあった4名の候補者の中から3名を推戴することが承認された。
- 5) 関東甲信静ブロックの名称変更について  
土居常務理事より説明があり、名称を関東甲信越静とすることとなった。
- 6) 基本指針の見直しについて  
田上理事より説明があり、地域保健の充実強化委員会でとりまとめ、厚生労働省へ提出することとした。
- 7) その他

## 3. 第3回理事会

日 時：平成21年2月24日（火）

場 所：東京厚生年金会館 曙 I

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(土居常務理事・伊地智常務理事・山中常務理事・大井常務理事・岸本益美常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会 (廣田委員長)

健康危機管理に関する委員会 (岸本泰子委員長)

その他報告

厚生科学審議会等 (澁谷会長)

日本公衆衛生学会総会におけるシンポジウムについて (岸本泰子委員長)

(2) 議 題

1) 平成22年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書(案)について

服部副常務理事より説明があり、5月の理事会で承認後、会員への意見照会を経て厚生労働省他に提出予定となった。

2) 第66回全国保健所長会総会の運営について

山田副会長より、福岡県の準備状況について説明があった。

3) 表彰規程の変更および名誉会員の推戴に関する内規について

土居常務理事より説明があり、原案通り承認された。

4) 平成22年度以降の全国保健所長会会長および監事選出の内規について

土居常務理事より説明があり、原案通り承認された。

5) ホームページにおける保健所長命の取り扱いについて

土居常務理事より説明があり、原案通り承認された。

6) 平成20年度決算見込みについて

土居常務理事より報告があった。

7) その他

4. 担当理事会報告

(1) 渉外担当理事会

1. 渉外担当理事会

渉外担当理事会は年3回の全体理事会日にあわせて開催し、その他随時メール等で協議を行った。

2. 国への要望書提出と配布

(ア)「平成21年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の厚生労働省関係部署への訪問と提出。(平成20年7月16日)

(イ) ホームページ掲載、保健所、都道府県本庁へ配布。

3. 「保健所長確保に関する要望書」の提出(平成21年1月8日)

(ア) 会長、副会長とともに上田健康局長を訪問し、保健所長をはじめとした公衆衛生医師の確保について要望書を提出。

4. 平成22年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成方針を理事会に提出、承認。

## 5. 渉外担当の今後の課題に関する検討

- (ア) 国への要望に対する検証
- (イ) 他の団体との連携・協働方策

## (2) 学術担当理事会

### 1. 平成20年度地域保健総合推進事業関係

#### ■全国保健所長会協力事業（追加募集分含む）：11事業決定

- ①地域医療連携体制の構築と評価に関する研究  
(山口県宇部環境保健所：恵上博文)
- ②地域連携クリティカルパスの普及・推進に関する研究  
(広島県備北地域保健所：岸本益実)
- ③保健所新型インフルエンザ対策行動計画（案）及び想定事例集作成事業  
(北海道江別保健所：山口 亮)
- ④医師臨床研修「地域保健・医療」の成果と課題に関する研究  
(旭川市保健所：荒田吉彦)
- ⑤医療制度改革における生活習慣病対策に係わる市区型と県型保健所の役割の検討  
(千代田区千代田保健所：大井 照)
- ⑥専門性を確保した保健衛生行政の中での市型及び県型保健所のあり方についての検討  
(岡山市保健所：中瀬克己)
- ⑦歯科・医科連携による歯周疾患アプローチに関する研究  
(滋賀県高島保健所：瀬戸昌子)
- ⑧従来の疫学的手法で解明できない事例のための新たな調査手法の検討  
(倉敷市保健所：曾根啓一)
- ⑨市町村支援・活用を目指した保健統計の利用に関する検討事業  
(名古屋市東保健所：勝田信行)
- ⑩地域健康づくりボランティア組織の育成を目指した事業  
(福島県県南保健所：遠藤幸男)
- ⑪保健師活動評価研究  
(倉敷市保健所：曾根啓一)

\*平成20年12月1日に中間報告会、平成21年3月3、4日に発表会開催

#### ■国際協力事業 欧米先進国の保健医療事情調査派遣

7月から8月にかけて、募集をしたところ、応募者が5名あり、8月25日に選考会議を開催し、調整のうえ、アメリカ及びイギリスに各々2名を日本公衆衛生協会に推薦した。

### 2. 全国保健所長会への調査協力依頼

地域保健総合推進事業のほか、厚生労働科学研究費補助金事業等の研究代表者等（保健所長会会員あるいは大学等の研究者）からのアンケート調査等の協力依頼は、理事会または学術担当理事が調査内容等の説明を受け、了解の上、会長名で会員への調査協力を依頼することとしている。

地域保健総合推進事業 3件 厚生労働科学研究補助金事業 5件

### 3. 平成21年度地域保健総合推進事業

- 平成20年度から継続事業を中心に、10事業を決定
- 緊急指定課題を設定し、追加募集を検討中

### (3) 研修担当理事会

#### 1. 第1回研修担当理事会

開催日時：平成20年5月13日（火） 10：00～

開催場所：日本公衆衛生協会

研修担当理事：顧問 佐々木 隆一郎 副会長（長野県飯田保健所長）

常務理事 大井 照（東京都千代田区千代田保健所長）

理事 佐藤 恭信（東京都島しょ保健所長）

理事 上村 輝夫（山口県山口環境保健所長）

理事 山田 全啓（奈良県郡山保健所長）

議題：

◎平成20年度 全国保健所長会研修会の開催について

<申し合わせ事項>

日 程：平成21年1月下旬から2月上旬とする。

会 場：今回は東京開催とする。

内 容：環境問題とりわけ地球温暖化と熱帯地域感染症について、また新型インフルエンザ対策も同時議論する。また、平成20年度、全国8ブロックで開催された「医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会」の総括についても事例報告願う。

#### 2. 第2回研修担当理事会

開催日時：平成20年8月26日 10：00～

開催場所：日本公衆衛生協会

議題：

◎平成20年度 全国保健所長会研修会企画案について

日 程：平成21年1月29日（木）30日（金）の2日間、1日目終了後意見交換会

会 場：東京都千代田区 いきいきプラザ一番町 カスケードホール

テーマ：地球温暖化と健康

プログラム案：

①地域保健の動向（厚生労働省）

②地球温暖化

国環境対策（環境省）、地球温暖化と健康（環境研究所）、地球温暖化と感染症（長崎大学熱帯医学研究所）

③医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会総括

・全国8ブロックの先駆的事例について3～4題報告いただく

・グループワーク

④新型インフルエンザ対策（ガイドラインの見直し、BCP等）

⑤その他（健康寿命、ホスピス、在宅医療等）

プログラムの細部はメールのやり取りで10月中に作成する。

### 3. 平成20年度全国保健所長会研修会

開催日時：平成21年1月29日（木）～30日（金）

開催場所：東京都千代田区 いきいきプラザ一番町 カスケードホール

参加者：137人、会員；104人、非会員；33人

プログラム概要：I 新型インフルエンザから住民をまもる

①発生シミュレーション（大日康史）

②BCPの視点からみたシステムとネットワークのあり方（伊藤繁）

③保健所における新型インフルエンザ対策のあり方（山口亮）

#### II 医療と福祉の連携

在宅医を生きる（山崎章郎）

#### III 医療制度改革に果たす保健所の役割 パネルディスカッション

各ブロック先進事例報告

#### IV 地球温暖化と健康

①我が国の地球温暖化対策（徳田博保）

②地球温暖化と健康影響（小野雅司）

③地球温暖化と感染症：生態学の視点から（山本太郎）

④2012麻疹排除に向けた取り組み～今何が必要か～（多屋馨子）

#### V 食環境の安全をまもる パネルディスカッション

①食品産業の振興と安全への取り組み（梅田勝）

②食品衛生法を中心とした食品安全（佐々木昌弘）

③日生協の安全品質管理活動（内堀伸健）

④食品工場使用水からのシアン化合物検出への対応（山崎彰美）

### 4. 第3回研修担当理事会

開催日時：平成21年2月24日（火） 10:00～

開催場所：東京厚生年金会館

議題：

#### ◎平成20年度全国保健所長会研修会概要報告

研修評価：①良い30%、②まあまあ良い41%、③普通25%、④あまり良くない3.5%、

⑤良くない0.8%であり、良いとまあまあ良いで71%との評価であった。

予算・決算報告：平成20年度研修予算額の枠内で執行できた

#### ◎平成21年度全国保健所長会企画案

日程候補：平成22年1月28日（木）～29日（金）

会場候補：東京都庁、千代田区、保健医療科学院等で200人程度の会場確保

企画案：21年度は実務研修とする。

①健やか親子21計画等こども施策の充実

②自殺についての地域格差の分析と保健所でどのような取り組みができるかに



ついてGWで議論を深める。

- ③ 新型インフルエンザ対策の近隣県の支援体制、広域的訓練の方法
- ④ 難病対策地域ネットワーク
- ⑤ 医療制度改革ブロック研修まとめ等について提案された。

#### (4) 広報担当理事会

1. 全国保健所長会ホームページの作成、管理及び運営に関すること  
理事会関連、委員会、研究班報告、会員の活動報告など掲載し、内容の充実を図り、全国保健所長会の活動を周知している。  
ホームページアドレス：<http://www.phcd.jp>  
契約：OCNホスティングサービス スタンダード  
(使用可能ディスク容量600MB、データ転送量上限 40GB)  
年々データ転送量が増えていて、近く上限を上回ることが想定され、対策を考える必要がある。
2. 平成21年4月からトップページのデザインを変更する。それにともない全国保健所長会のシンボルマークを作成し、HP上で使用する。
3. 公衆衛生情報誌への掲載に関すること  
「保健所長会から皆さんへ」と題し、概ね隔月掲載している。

参考：ホームページアクセス数

平成20年3月末 TOPページのアクセスは40万件を突破した。全国保健所一覧や、新型インフルエンザ関連、医療制度改革などの特集ページも、非常によく参照されている。

### Ⅲ. 委員会活動報告

#### (1) 地域保健の充実強化に関する委員会

＜委員会構成＞ 顧問 荒田吉彦（旭川市） 南部由美子（福岡市東）

委員： 廣田洋子（北海道岩見沢）（委員長） 田上豊資（高知県中央東福祉）（副委員長）  
山中朋子（青森県五所川原県弘前）小谷尚克（福島県南会津）大橋俊子（栃木県東）  
村主千明（新宿区）永井 恵（豊島区池袋）東海林文夫（中央区）吉村伸子（渋谷区）  
大森治郎（横須賀市）柳 尚夫（大阪府四条畷）中川昭生（島根県益田）宇田英典（鹿  
児島県鹿屋兼志布志）

#### 【第1回委員会】

日時：平成20年7月17日 13:30～16:45

場所：ホテルルポール麹町（麹町会館）4階 真珠の間

#### ＜報告事項＞

1. 第1回理事会（5・13）報告～第65回総会での委員会報告について
2. 19年度委員会報告について
  - ・報告書の印刷はしない。「喫煙対策の推進に関する行動宣言」アンケート調査結果は全国保健所長会ホームページに掲載する。（7.26 掲載済み）
  - ・地域保健総合推進事業・医師臨床研修「地域保健・医療」で委員が分担執筆した保健所研修テキストが発刊される予定。
  - ・「保健所の充実強化に関する提言」は12,000部印刷し、保健所に20部ずつ送付したほか県・市・区、全国衛生部長会、全国保健師長会、厚生労働省などに送付した。
3. その他～国民健康・栄養企画解析検討会出席報告

#### ＜協議事項＞20年度の委員会活動について

1. 「地域保健・医療」研修の成果と課題に関する調査
  - ①保健所に対するアンケート調査（過去5年間の受け入れ状況、課題と成果の調査）
  - ②臨床研修病院に対するアンケート調査 ③研修医に対する聞き取り調査・研修事例
  - ④今年度研修医に対するアンケート調査 ⑤可能なら研修医の長期評価調査（追跡調査）
2. 「喫煙対策の推進に関する行動宣言」の評価と20年度アンケート
  - ・19年度の調査のまとめは別紙参照。
  - ・20年度も調査を継続するほか、保健所での積極的な取り組みをホームページで紹介。
3. 「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」見直しについて  
問題点を委員会で検討し、厚生労働省に提言することになった。いろいろな立場から意見を集めて問題を整理する。
4. その他
  - ・「犯罪被害者支援ハンドブック・モデル案作成事業」のアンケート協力について
  - ・第1回委員会以降の会議出席報告  
財団法人理容師美容師試験研修センターの指定講習会企画運営委員会（大橋委員出席）

#### 【第2回委員会】

日時：平成20年11月6日 12時00分～14時40分

場所：福岡サンパレス2階会議室

## 【第3回委員会】

日時：平成21年1月29日 9時30分～12時30分

場所：いきいきプラザ会議室

(医師臨床研修「地域保健・医療」の成果と課題に関する研究班との合同会議)

＊第2回・第3回委員会要旨

### <協議事項>

#### 1. 喫煙対策行動宣言アンケートについて

- ・協議の結果、当初から5年間は調査するという事だったので、あと1年同じ項目で調査し5年で区切って調査を見直しする。(12月に発送および回収を行った。)

#### 2. 医師臨床研修「地域保健・医療」について

- ・10月31日～11月1日に指導者養成ワークショップを実施。  
保健所、研修病院、研修医へのアンケート調査内容と送付方法について検討。

#### 3. 地域保健法の基本指針見直しについて

- ・県型と政令市型で保健所の役割、二次医療圏との関係が異なるため、政令市型の保健所長の意見を聞きつつ見直しを検討することとする。
- ・なぜ見直しが必要かという考え方を中心に意見をまとめ、厚生労働省に提言する。

#### 4. 精神障害者の円滑な地域移行（退院促進）に関連する調査について

- ・研究班（厚生労働省障害者保健福祉推進事業）に、委員会メンバーが参加することになった。委員会での検討事項に加えることとする。20年は各県の実情を調査。3月にワークショップを開催予定

### <報告事項>

- ・管理美容師・美容師資格認定講習会テキスト改正作業に委員会から参加  
1月に厚労省が施行規則改正、テキストも2月末には印刷できる見通しとのこと。

### 平成20年度委員会成果

- ・喫煙対策行動宣言アンケートについては20年度の回収率79.3%であった。5年分の調査結果を踏まえて喫煙対策行動宣言の評価（案）をまとめた。ほとんどの項目が60～89%の達成率であった。都道府県別の喫煙対策状況についても調査を実施している。
- ・医師臨床研修アンケートの結果は保健所アンケート、研修病院・研修医アンケートとも、保健所での地域保健研修を前向きに評価していた。この結果を踏まえて厚生労働省の「臨床研修見直しへのパブリックコメント募集」に意見を提出した。
- ・地域保健法の基本指針見直しについての提言は全国保健所長会として3月18日に厚生労働省に提出した。

## (2) 健康危機管理に関する委員会

### 1. 委員会が担う役割

- 地域健康危機管理事業その他関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 全国への情報発信
- 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討

### 2. 委員会構成

顧問 佐々木隆一郎（長野県飯田）

委員 岸本 泰子（委員長：島根県県央）、高野 正子（副委員長：大阪府吹田）、山口 亮（北海道江別）、永井 伸彦（秋田県横手）、石田久美子（茨城県つくば）、中島 守（埼玉県加須）、岡部 英男（神奈川県厚木）、佐藤 恭信（東京都島しょ）、松本 一年（愛知県衣浦東部）、横田 昇平（京都府南丹）、中瀬 克己（岡山市）、岸本 益実（広島県備北地域）

### 3. 委員会開催状況

第1回：平成20年4月26日 10：30～16：00（新宿ワシントンホテル）

第2回：平成20年8月25日 11：00～16：00（東京厚生年金会館）

以降はメールにて意見交換を実施した。

### 4. 活動状況

#### 1) 第1回、第2回委員会

①平成19年度の健康危機管理事例を収集し、保健医療科学院H-CRISISに登載した。

- ・今年度は、特に「麻しん集団発生事例」「化学物質が原因と思われる健康被害事例」「結核に関する事例」「医療安全（医療事故）に関する事例」について報告を求めた。
- ・H-CRISISへの登載事例と厚生労働省食中毒報告事例を比較検証した。

②中国産冷凍ギョウザ食中毒に係る保健所の対応について、課題と方策を検討した。

- ・中国産冷凍ギョウザ食中毒に係る保健所の対応（案）をまとめた。
- ・「健康危機管理体制の評価指標、効果の評価に関する研究」保健所支援班による保健所支援・相談事業がスタートした。

③新型インフルエンザに関して、専門家会議、研究班等の状況報告を受け、各都道府県や保健所の取り組みについて情報交換した。

#### 2) 委員会成果報告（全国保健所長会総会）

- ・第65回全国保健所長会総会にて、委員会成果報告として「中国産冷凍ギョウザによる食中毒に係る保健所の対応」を発表した。

#### 3) その他の活動

- ・「結核医療の基準」に関するパブリックコメントへ意見を提出した。
- ・健康危機管理研修（応用コース）に関する意見・要望をまとめ、保健医療科学院へ提出した。
- ・新型インフルエンザ対策研究班（山口班）が作成した、「新型インフルエンザ保健所対応マニュアル」及び「新型インフルエンザ発生時保健所BCP」について、委員の意見を集約し、委員会として意見を提出した。
- ・雑誌「公衆衛生」第72巻第11号（平成20年11月15日発行）に投稿した。

「中国産冷凍餃子事件における行政の対応を検証する①保健所の対応と全国保健所長会の取り組み」

- ・雑誌「公衆衛生情報」平成21年1月号（1月15日発行）に投稿した。
- 「中国産冷凍ギョウザ事件の教訓と保健所におけるその後の改善状況」

#### IV. 地域ブロック活動

##### 【北海道地域ブロック】

###### ○平成20年度 第1回北海道保健所長会総会

- 1 日時：平成20年 4月23日（水） 13：00～15：00
- 2 場所：北海道庁 赤れんが庁舎 2階1号会議室
- 3 出席状況：道立保健所長23名 中核市保健所長1名 代理出席1名（欠席2名）  
オブザーバー：保健福祉部技監
- 4 議長・副議長選出 議長：名寄保健所長、副議長：富良野保健所長
- 5 議題

###### (1) 報告事項

- ①平成19年度事業報告並びに決算報告について
- ②平成19年度会計監査報告について  
①、②は特に質問なく了承された
- ③全国保健所長会理事会等の報告について  
本年4月より、副会長の一人として北海道から荒田所長（旭川市）が指名された。
- ④北海道保健所長会委員会報告について  
保健所あり方検討委員会から「第一次報告」という形で3月25日付けで全員に送付した。  
メールなどで意見を集める。
- ⑤平成19年度叙勲及び表彰等の受賞状況について

###### (2) 協議事項

- ①平成20年度事業計画（案）及び予算（案）について  
基本的に昨年と同様である。平成19年で、「60周年事業費」の部分が、「研修事業費」となっている。状況に応じて使用する。特に意見なく、承認された。
- ②役員改選について  
理事は道立保健所より10名および札幌市保健所長、旭川市保健所長とする。  
会長・副会長については、選考委員会による選考を行い、会長：廣田所長、副会長：森所長、山本所長、竹居田所長が選出された。監事には山口所長、館所長を選出。
- ③全国保健所長会代議員の選出について  
会長、3人の副会長、岩田所長、相田所長、札幌市及び旭川市保健所長と決定。  
なお、全国所長会理事は会長が務める。
- ④その他  
夜間・休日の緊急時の連絡体制について、副会長から調査票を送っている。

###### ○平成20年第1回北海道保健所長会理事会

- 1 日時：平成20年7月28日（月）13：30～16：30
- 2 場所：KKRホテル札幌2階
- 3 出席者：道立保健所理事8名 政令市理事1名
- 4 保健福祉部からの連絡事項  
緊急的臨時的医師派遣体制整備事業の現状説明と協力要請

## 5 議事

### (1) 報告事項

#### ①全国所長会理事会について

#### ②各種表彰の推薦状況について

#### ③各委員会からの報告について

イ：保健所あり方検討委員会から会長へ報告書の提出について

ロ：その他；女性健康相談室の開設について

自殺予防行動計画の検討状況

#### ④その他

・「休日夜間の健康危機管理体制に関する調査」の報告について

合同庁舎の保健所ではダイヤルインから守衛室へ切り替えて電話を受けるところやダイヤルインのシステムの関係で全く対応できないところがある。

対応：それぞれの保健所で検討することとする。総務課の企画調整グループにも課題を提示する。

### (2) 協議事項

#### ①各地域からの提案事項について

イ：「常勤医師の派遣に関する非常勤換算について」の扱い（北見）

帯広、岩見沢、北見保健所から疑義紹介している。対応；担当副会長が医務薬務課と調整を行う。

#### ②地域保健の課題検討について

イ：新型インフルエンザの行動計画について（十勝）

帯広では医師会から道の対策が進んでいないことを指摘され、連絡会議を開催することになっている。道として対応が必要。対応：保健所長会として健康推進課と協議する。

ロ：看護学校の講師の引き受け状況の調査について

（対応）所長会の調査として実施する。

ハ：北方墓参の同行医師の問題について

参加者の高齢化もあり保健所医師で対応できるのか不安。同行医師の業務自体について再考する必要がある。対応；後藤技監に検討を依頼する。

→まず、過去に従事した医師にアンケートを行い、保健所長会として検討する。

#### ③ その他

イ：北海道の公衆衛生医師の募集について

ロ：医師臨床研修に関する調査依頼について

～理事会終了後、保健福祉部幹部と「新しい支庁の姿（修正案）に基づく組織機構フレームと保健所のあり方」について意見交換を行った。～

### ○平成20年度 第2回北海道保健所長会総会

1 日時：平成20年 10月9日（水） 17：30～18：10

2 場所：かでの2. 7 1010会議室

- 3 出席状況：道立保健所長 17名（欠席9名：委任状6名）
- 4 議長・副議長選出 議長：滝川保健所長、副議長：紋別保健所長
- 5 議題

(1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等報告（会長より報告）
- ②各種表彰・叙勲の推薦状況について（山本副会長より報告）
- ③委員会などからの報告

山本副会長より看護学校講義と北方領土墓参団同行について会員アンケートを実施した結果が報告された。保健福祉部に改善を申し入れる事項は技監および医療参事に伝えることとした。

(2) 協議事項

- ①保健所長会主催の研修について  
研修担当委員（北見、稚内所長）を指名、今後日程と内容を検討することとした。
- ②その他  
なし

○平成20年度 第2回北海道保健所長会理事会

- 1 日時 平成21年1月14日 13時30分～17時00分
- 2 場所 KKRホテル札幌 プラタナス
- 3 出席状況 道立保健所理事10名 中核市保健所 理事1名（オブザーバー 後藤技監）
- 4 保健福祉部からの連絡事項

- (1) 緊急臨時的医師派遣事業の実施について（地域医師確保推進室）
- (2) 認定調査員等研修事業について（高齢者保健福祉課）
- (3) 家庭看護普及驚異室・地域ケアサービス連携推進事業の見直しについて（医療政策課）
- (4) 4疾病の医療連携推進などについて（健康推進課）
- (5) 歯科保健条例について（健康推進課）

- ・(1) から(2) まで保健福祉部からの説明を受け質疑応答を行った。
- ・その他の健康推進課への意見：結核の接触者健診でのQFT検査、感染症・食中毒疑いでのノロウイルス検査など行政検査のルール見直し、衛生研究所に頼るばかりでなく、保健所の試験検査体制を整備してはどうか。

結核の地区別講習会についての要望（数年来、北海道での開催はない）

5. 議事

(1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について（会長）
- ②各種表彰の推薦状況について（山本副会長）
- ③各種委員会からの報告

○所長会研修会について（杉澤理事）

資料に基づき説明。会員にアンケートとった所、感染症対策と医師確保対策が6～7割希望あり、感染症対策は5割の人が「特に希望」としていたので、テーマを感染症対策（地域における新型インフルエンザ対策の課題）とした。3月14日に札幌サンルートホテルで東北

大学押谷教授が講演。研修会終了後に懇親会を予定している。

○発達障害者支援体制整備検討委員会の件（会長）

障害の就労支援Gが担当している。依頼があれば担当の竹居田副会長にお願いする。

④その他

○小樽保健所の所長の件

現在不在である（9月1日～）

○後期高齢者医療事務の保健福祉事務所社会福祉課への移管の件（山本副会長）

各保健福祉事務所の意見を聞き国保課と調整した結果、21年度の移管は取りやめとなった。

（2）協議事項

①各地域からの提案事項

○16保健所事業課長等の処遇改善について（オホーツク；杉澤理事説明）

②地域保健の課題検討について

・矯正施設からの届出を受けて措置入院事務をする際の扱いについて（上川保健所）

・保健所のホームページ（トップ画面）の統一について

支庁のホームページが統一されているので、保健所も統一する必要はないか？

意見：独自性があってもよいのでは？来年度研究することとする。担当中村所長

6. その他

・室蘭保健所は入江センタービルに3月の中旬に移転することになる。

・研究班の班員が特定の人に偏っているので、多くの人になってもらいたい。

○平成20年度 第3回北海道保健所長会理事会

1 日時：平成21年3月13日（金）13時30分～16時30分

2 場所：KKRホテル札幌 5階 ポプラ

3 出席状況：道立保健所理事 10名 オブザーバー 後藤技監

4 保健福祉部からの連絡事項

（1）医療政策課より

・新任保健師現任教育検討事業について（砂山主幹）

・保健師教育の地域看護学実習に関する要望

・道立高等看護学校の学院長兼務について

紋別、江差、網走の道立高等看護学校の学院長の兼務を管轄の保健所長にお願いしたい。

\*学院長兼務の件については、学院長の業務は業務量が多いといった意見や多くの反対意見があった。

（2）がん診療連携拠点病院の整備について（健康推進課 田中課長）

（3）鳥インフルエンザ発生時の対応について（健康推進課 小林参事）

家きんにおける鳥インフルエンザ発生時の対応について、予防投薬を行なう場合早急に実施することになることから、抗インフルエンザウイルス薬を全道立保健所に配置する。

質疑応答：事故の場合の責任、政令市との関係、H5N1以外の型の場合の対応などについて

（4）北方領土墓参への医師の同行派遣について（北方領土対策本部）

・北方領土墓参について医師の同行派遣について協力をお願いしたい。

・質疑応答の後、同行については保健所長会としての対応でなく、医師個別の対応とすること



を確認

(5) ねんりんピック北海道・札幌2009への協力依頼について(ねんりんピック推進室伊藤参事)

(6) 妊婦健康診査支援事業における補助金等支出事務の権限の委任について(子ども未来推進室)

## 5 議題

### (1) 報告事項

①全国保健所長会理事会等について(会長)

②各委員会からの報告

・達支援センター会議(2月16日)報告(竹居田副会長)

・所長会主催研修会について(杉澤・中村所長)

### (2) 協議事項

①各地域からの提案事項について

・新型インフルエンザに係る準備について(渡島・江差・八雲保健所提案)

・介護保険に係る主治医研修の開催方法等について(留萌保健所提案)

主治医研修を受講しない医師が多いので開催方法を検討すべきと言う主旨の提案

各地域必要に応じて対応するものとする。

②平成20年度の予算について(事務局)

・平成20年度の収支の概略について事務局から説明

今後3月25日会計監査予定、その後各会員にメールで送付し、承認を得ることとする。

③総会の日程について(会長)

・4月20日総会予定(全道保健所長会議1日目 午後4:00~5:30予定)

④介護保険の不正請求を調査するソフトの配布について

⑤理事会の開催日程について

・今年度は開催時期が遅くなり、ずれ込んだので来年度は早期に開催したい。

## ○地域保健研修会(北海道保健所長会主催)

1 日時:平成21年3月14日(土) 13:30~16:30

2 場所:ホテルサンルート札幌 宗谷

3 出席状況:保健所長20名、保健所、本庁職員など40名

4 テーマおよび講師

①講演「地域における新型インフルエンザ対策の課題」東北大学大学院医学系研究科 押谷仁教授

②話題提供「北海道新型インフルエンザ行動計画の改訂について」健康推進課小林参事

(質疑応答)プレパンデミックワクチンと、新型インフルエンザワクチン製造について

タミフルの耐性について等

## 【東北地域ブロック】

### 1. 第1回理事会

日時:平成20年5月29日(木) 13:30~14:50

場所:盛岡市 エスポワールいわて

(1)「役員改選」について新役員決定

会 長	仙台市青葉保健所	大熊 恒郎
副会長	秋田県横手・湯沢保健所	永井 伸彦
全国理事	秋田県横手・湯沢保健所	永井 伸彦
全国理事	青森県八戸保健所	宮川 隆美
監 事	岩手県花巻・北上保健所	小泉 明
監 事	山形県最上保健所	井瀨 安雄

(2) 全国保健所長会の動向について

永井理事（秋田県横手・湯沢保健所）

2. 総 会

日時：平成20年5月29日（木） 15：00～16：10

場所：盛岡市 エスポワールいわて

(1) 報告事項 役員改選について

・理事会で決定された役員改選について報告

(2) 大熊会長（仙台市青葉保健所）を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案通り承認された。

議事

① 平成19年度事業報告、収支決算について

② 平成20年度事業計画（案）、収支予算（案）について

③ 平成21年度理事会及び総会の開催（案）について

(3) 意見交換会 16：30～18：15

「地域医療の確保と保健所のかかわり」

発表1 青森県の医師確保対策と保健所の役割 （青森県弘前保健所）

発表2 医療連携・医師不足 （宮城県大崎・栗原保健所）

発表3 地域医療の確保と保健所のかかわり （秋田県横手保健所）

発表4 医療連携の構築と保健所のかかわり （山形県村山保健所）

発表5 地域医療の確保と保健所のかかわり （福島県県南保健所）

発表6 緊急医療体制について （新潟県新発田保健所）

発表7 災害時医療連携の構築と保健所の役割 （岩手県宮古保健所）

3. 地域保健研究会

日時：平成20年5月30日（金） 9：00～12：00

場所：盛岡市 エスポワールいわて

(1) 講演

「岩手県における特定健診・特定保健指導の取組み」

講師 岩手県環境保健研究センター所長 阿部 裕行 氏

(2) シンポジウム

「特定健診・特定保健指導の課題」

シンポジスト 青森県八戸保健所長 宮川 隆美 氏

仙台市若林保健所長 赤井由紀子 氏

岩手町健康福祉課長 仁昌寺幸子 氏  
東京エレクトロン東北㈱看護師 鎌田 久美 氏  
岩手県予防医学協会医療技術部長 川村 和子 氏

#### 4. 第2回理事会

日時：平成21年2月5日（木） 15：00～

場所：福島市 ホテル福島グリーンパレス

##### (1) 協議

①平成20年度事業報告、収支決算（見込み）について

②平成21年度事業計画（案）、収支予算（案）について

①及び②について、平成21年度第1回理事会での協議を経て、平成21年度総会において審議することを了承した。

③平成21年度東北地区地域保健研究会の協議議題について

平成21年度地域保健研究会の協議議題として前もって提案のあった下記の4題について協議し、メインテーマを「新型インフルエンザ対策について」とし、内容については開催県事務局の宮城県保健所長会が検討することとした。

また、「喫煙対策の各県（保健所）の取り組みについて」取組状況等を示すこととした。

- ・ 新型インフルエンザ対策について（青森県、いわき市）
- ・ 喫煙対策の各県（保健所）の取り組みについて（岩手県）
- ・ 医療連携（宮城県）
- ・ 医師確保に向けた各県（保健所）の取り組みについて（秋田県）

④各県市からの提出議題について

次の提出議題について、各県市の取組状況を紹介しながら意見交換を行った。

- ・ 結核接触者健診の現状と問題点（青森県）
- ・ 自殺予防対策の強化について（岩手県）
- ・ 救急搬送患者の受入体制の確保について（福島県）

#### 【関東甲信静地域ブロック】

##### 1. 総会

日時：平成20年7月18日（金） 13：00～14：00

場所：ホテルレイクビュー水戸 飛天の間（茨城県水戸市）

議長：関東甲信静ブロック会長 藤枝 隆（茨城県水戸保健所長）

出席者：39名 委任状：46名 総会は成立

議題など：

- 1) 関東甲信静ブロック保健所長会会則の改正について
- 2) 次年度開催県・市について  
次期開催県は栃木県
- 3) 全国保健所長会理事の選任について  
茨城県、栃木県、神奈川県各保健所長会会長

4) 情報提供、その他

- ①医療機関の新設・増床に関する申請・許可の事務処理について
- ②公衆衛生医師処遇について

2. 研修会

日時：平成20年7月18日（金）14：15～17：30

場所：ホテルレイクビュー水戸 飛天の間（茨城県水戸市）

出席者：保健所長 40名及び関係者5名

議題など：

- 1) 挨拶：（財）日本公衆衛生協会 北川定謙理事長
- 2) 趣旨説明：全国保健所長会 佐々木隆一郎副会長
- 3) 講義  
地域保健行政における今日的課題～保健所が担うべき役割  
厚生労働省 清水地域保健室長補佐
- 4) グループ分けによるテーマ別検討会を行い、課題とその方策をまとめた
  - ①地域における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割について
  - ②特定健診・特定保険指導の効果的な実施に向けた取組みについて

3. 関東甲信静ブロック保健所長会 会長会議

日時：平成21年2月10日（火） 13：30～16：30

場所：（財）日本公衆衛生協会 3階会議室

出席者：10県・2市の会長（代理）の9名

議長：関東甲信静地域ブロック会長 藤枝 隆（茨城県水戸保健所）

議題

- 1) 平成20年度関ブロ総会の総括について  
会長にから総括説明があり、次回総会での課題について意見交換
- 2) 平成20年度会計決算（見込み）について：原案にて了承された。
- 3) 平成21年度関ブロ役員等人事について：承認された。
- 4) 平成21年度関ブロ総会について：素案及び日時について承認された。
- 5) 平成21年度会計予算について：案について了承された。
- 6) その他  
来年度のブロック別研修会の開催について協会事務局から説明があった。

【東京地域ブロック】

（会員数計31人：特別区23人、東京都7人、八王子市1人）

1. 年次総会

- 1) 日時・会場：平成20年4月25日 東京区政会館
- 2) 出席者：出席17人 委任状12人
- 3) 議事

- (1) 平成19年度事業報告 承認
- (2) 平成19年度決算報告 監査報告 承認
- (3) 平成20年度事業計画(案) 承認
- (4) 平成20年度予算(案) 承認
- (5) 役員選出

会長：赤穂（多摩立川） 副会長：中西（練馬区）

庶務幹事 浦山（中野区） 宮本（町田） 会計 高橋（台東） 友松（多摩府中）

会計監事 井口（江東） 早川（八王子）

## 2. 研修会

### ①「新型インフルエンザ対策」講演会

東京保健所長会 と東京都総務局総合防災部共催  
平成20年4月16日都庁第一本庁舎5階 大会議室  
講演：「新型インフルエンザ対策の現状と課題」

東北大学大学院医学研究科 押谷 仁教授

東京都の新型インフルエンザ対策の概要説明

#### (i) 東京都新型インフルエンザ対策の概要

東京都総務局総合防災部副参事（情報統括担当） 斎藤 實

#### (ii) 東京都新型インフルエンザの保健医療対策の概要

東京都福祉保健局健康安全室感染症危機管理担当部長 月川 由紀子

#### (iii) 水道局新型インフルエンザマニュアルの概要

東京都水道局総務部副参事（調整担当） 細川 善樹

参加者；（都各局）14局124人 （区）21区103人（市町村）13市33人  
（他県保健所）25人（三機関）97人（警25、消53、自8）  
（防災機関）20団体42人 計424人

### ②東京保健所長会新型インフルエンザ講演会

平成20年4月25日 東京区政会館 にて

#### (i) 保健所におけるパンデミック対応訓練と発熱センター運営手引きの作成について

多摩立川保健所長 赤穂 保

#### (ii) 中野区における新型インフルエンザ対策

中野区 浦山 京子

#### (iii) 新型インフルエンザの全庁的対策の進め方

荒川区 金田 麻里子

#### (iv) 品川区発熱センター設置運営訓練

品川区保健センター所長 倉橋 俊至

#### (v) 東京都の医療体制確保について

東京都感染症対策課長 大井 洋

#### (vi) 特別区保健所等の新型インフルエンザ検討

練馬区 中西 好子

参加者 108人（他県保健所から8人参加）

### ③平成20年度 地域保健総合推進事業

「地域における医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会」

会場：私学共済 アルカディア市ヶ谷

日時：平成20年8月21日（木）

参加者；27人（保健所長12人、その他保健所職員15人）、公衆衛生協会

内容	演者／担当
あいさつ	公衆衛生協会理事長 北川 定謙、全国保健所長会会長 澁谷 いづみ
基調講演	地域保健の課題 厚生労働省大臣官房参事官(健康・医政担当) 岡本 浩二
講演	特定健診保健指導全国調査からみえるもの 千代田保健所長 大井 照
全体討議	特定健診保健指導と保健所 (コーディネーター 千代田保健所長 大井 照)

基調講演	東京都における脳卒中医療連携体制の構築に向けて	東京都福祉保健局医療政策部副参事 櫻井 幸枝
講演	区中央部脳卒中医療連携	台東区保健福祉部参事 井元 浩平
講演	北多摩西部脳卒中医療連携	東京都多摩立川保健所長 赤穂 保
講演	区における医療連携のあり方	練馬区保健所長 中西 好子
全体討議	医療連携における保健所のあり方	(コーディネーター 練馬区保健所長中西 好子)
基調講演	これからの医療連携のあり方(まとめ)	東京保健所長会会長 赤穂 保

### 3. 懇親会

日時：平成20年7月22日(火) 午後7時より9時まで

場所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21階 イーストルーム

参加者：現役保健所長22名、退職保健所長3名、来賓9名 計34名

退職者 大倉 慶子(前中央区保健所長) 百済 さち(前多摩小平保健所長)

田中 利次(前足立区東和保健総合センター所長)

山口 鶴子(前板橋区保健所長) 欠席

新会員 宮本 真理子(町田保健所長) 深澤 啓治(北区保健所長)

### 【東海北陸地域ブロック】

#### 1. 第1回役員会

日時 平成20年5月23日(金) 13:30~16:40

場所 三重県北勢地域地場産業振興センター 5階 小研修室

議題

(1) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会役員改選について

(2) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会総会について

(3) 全国保健所長会理事会の報告について

(4) 地域保健研修について

(5) その他

#### 2. 第2回役員会

日時 平成20年7月25日(金) 11:00~11:30

場所 三重県北勢地域地場産業振興センター 5階 小研修室

議題

(1) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会総会・検討会について

(2) その他

#### 3. 総会

日時 平成20年7月25日(金) 11:30~12:00

場所 三重県北勢地域地場産業振興センター 5階 大会議室

議題

(1) 平成19年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告について

(2) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会事業報計画(案)について

(3) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会役員(案)について

報告事項

全国保健所長会理事会の報告について

4. 平成20年度地域保健総合推進事業「地域における医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会

日 時 平成20年7月25日（金）12：00～17：00

場 所 三重県北勢地域地場産業振興センター 5階 大会議室

内 容

(1) 講 演

「地域保健行政における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割」

厚生労働省健康局総務課地域保健室室長補佐 清水 昌毅 氏

(2) テーマ1 「地域における医療連携の取り組みの推進」

①事例提供1 「福井県における在宅医療の推進について～在宅医療コーディネイト支援モデル事業の取組について～」

福井県坂井健康福祉センター 医幹 安井 裕子 氏

②事例提供2 「介護サービスと連携した飛騨地方の脳卒中医療連携クリティカルパス」

岐阜県飛騨保健所 所長 小窪 和博 氏

③事例提供3 「脳卒中地域連携パス策定における富山市保健所の取組み」

富山市保健所 所長 黒澤 豊 氏

④意見交換（ディスカッション）

⑤講評

厚生労働省健康局総務課地域保健室室長補佐 清水 昌毅 氏

日本公衆衛生協会 理事 廣瀬 省 氏

(3) テーマ2 「新型インフルエンザ対策の地域における推進」

①講演 「検疫所における新型インフルエンザ対策」

名古屋検疫所 所長 橋本 迪子 氏

②意見交換（ディスカッション）

③講評

日本公衆衛生協会 理事 廣瀬 省 氏

5. 第3回役員会

日 時 平成21年2月27日（金）14：00～

場 所 福井県福井市地域交流プラザ A O S S A 5 0 1 会議室

議 題

(1) 平成20年度東海北陸ブロック保健所長会事業（案）・決算報告（案）について

(2) 平成21年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画（案）について

(3) 平成21年度東海北陸ブロック保健所長会総会開催（案）について

(4) 全国保健所長会理事会報告について

(5) その他

## 【近畿地域ブロック】

### 1. 第1回役員会

- (1) 日 時：平成20年4月11日（金）13：30～
- (2) 場 所：大阪市 大阪市保健所
- (3) 議 事
  - ① 第60回近畿保健所長会総会について
  - ② 近畿保健所長会60周年記念事業について
  - ③ その他

### 2. 第60回近畿保健所長会総会

- (1) 日 時：平成20年5月20日（火）10：30～12：30
- (2) 場 所：シーサイドホテル舞子ビラ神戸  
神戸市垂水区東舞子町18-11
- (3) 内 容
  - ① 表 彰  
(平成19年5月24日開催の第46回日本公衆衛生学会近畿地方会演題より選考)
    - ◆ 学校保健で取り組む花粉症予防対策事業  
(滋賀県衛生科学センター)
    - ◆ 公衆浴場湯水レジオネラ属菌検査の検水濃縮方法の比較と集菌率向上の検討  
(大阪市保健衛生検査所)
    - ◆ 喫煙経験と歯周疾患との関連について  
喫煙指数 B r i n k m a n I n d e x を用いた分析の研究  
(神戸市健康保険組合診療所歯科)
  - ② 提案議題
    - ・ 保健所におけるH I V感染症対策の現状と課題  
出題者：堺市保健所長 前野 敏也
    - ・ H I V感染症対策の現状（大阪市エイズ対策基本指針）  
出題者：大阪市保健所長 中川 正

### 3. 近畿保健所長会60周年記念事業

- (1) 日 時：平成20年5月20日（火）13：30～15：30
- (2) 場 所：シーサイドホテル舞子ビラ神戸  
神戸市垂水区東舞子町18-11
- (3) 内 容：「これからの保健所活動と保健所長に期待すること」  
講 師：首都大学東京 都市環境科学研究科 教授 星 旦二

### 4. 臨時役員会

- (1) 日 時：平成20年9月12日（金）13：00～16：00
- (2) 場 所：大阪市 大阪市保健所
- (3) 議 事



- ① 平成20年度近畿保健所長会連絡協議会について
- ② 全国保健所長会理事会報告
- ③ その他

5. 第2回役員会

- (1) 日 時：平成20年11月28日（金）12：00～13：30
- (2) 場 所：神戸市 兵庫県医師会館
- (3) 議 事
  - ① 表彰論文の審査について
  - ② 第61回近畿保健所長会総会について
  - ③ その他

6. 平成20年度近畿保健所長会連絡協議会

- (1) 日 時：平成20年11月28日（金）10：00～17：30
- (2) 場 所：神戸市 兵庫県医師会館
- (3) 内 容：地域における医療連携の推進、特定検診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会
  - 【講演】「地域保健行政における今日的課題～保健所が担うべき役割～」  
厚生労働省大臣官房参事官 岡本 浩二
  - 【話題提供1】「地域連携クリティカルパス構築に保健所が果たす役割」  
【グループワーク】
  - 【話題提供2】 「特定検診・特定保健指導の効果的な実施」  
【グループワーク】

7. 第3回役員会

- (1) 日 時：平成21年2月3日（火）13：30～
- (2) 場 所：大阪市 大阪市保健所
- (3) 議 事
  - ① 第61回近畿保健所長会総会について
  - ② 平成20年度決算見込み及び平成21年度予算編成について
  - ③ その他

【中国・四国地域ブロック】

1. 平成20年度中四国ブロック保健所長会総会

日 時：平成20年9月11日（木）13：00～13：30

場 所：愛媛県松山市道後姫塚 にぎたつ会館

参加者：30名（会員数65名）

会長挨拶 山口県山口環境保健所長

来賓挨拶 愛媛県保健福祉部長

議題 (1) 平成19年度事業報告について

- (2) 平成19年度収支決算について
- (3) 平成20年度事業計画(案)について
- (4) 平成20年度収支予算(案)について  
以上について、全て承認をされた。
- (5) 次期開催県挨拶(広島県)

2. 平成20年度保健所長研修(中四国ブロック保健所長会主催) 13:45~15:15  
日 時:平成20年9月11日(木) (場所:同上)

参加者:約70名(非保健所長を含む)

内 容:講演「新型インフルエンザ対策と保健所の役割について」

講師 東北大学大学院医学系研究科 微生物分野教授 押谷 仁

3. 平成20年度保健所検討会{(財)日本公衆衛生協会主催}

1) 日時:平成20年9月11日(木) 15:25~17:30 (場所:同上)

内容:① 講演「地域保健行政における今日的課題~保健所が担うべき役割~」

講師 厚生労働省大臣官房参事官 岡本 浩二

② 講演者との意見交換

③ 話題提供 1「地域における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割」

話題提供者 山口県宇部環境保健所長 東京都多摩立川保健所長

愛媛県松山保健所長

2) 日時:平成20年9月12日(金) 9:00~15:00 (場所:同上)

内容:① グループワーク 1 話題提供1を討議・発表

② 話題提供 2「特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた取り組み」

話題提供者 島根県益田保健所長 広島市東区厚生部医務監東保健センター長

倉敷市保健所健康づくり課長

グループワーク 2 話題提供2を討議・発表

3) 総括 コメント:(財法)日本公衆衛生協会 廣瀬理事、全国保健所長会 澁谷会長

4. 平成20年度中四国ブロック保健所長会理事会

日時 平成20年11月27日(木) 13:00~15:00

場所 岡山市 サン・ピーチOKAYAMA

今年度の事業の最終確認と、特に研修会と検討会のあり方について議論があったが、当面はやむを得ないとの結論に至った。次年度の研修内容としては「新型インフルエンザ対策における地域保健の具体的役割」といった内容の研修が出来ると良いがとの希望が出されたが、協会の研修内容とのすりあわせが必要との認識で一致した。

【九州地域ブロック】

九州ブロック総会・理事会・研修会等

1. 第1回理事会(佐賀県)

(1) 日時:平成20年7月10日(木) 12:00~13:30

(2) 場所:はがくれ荘(佐賀市)

(3) 協議内容

## 1) 報告事項

### ①九州ブロック会長、副会長、全国理事

- ・19年度の総会で承認された体制と同じであることを報告
- ・九州ブロック役員：土居会長（長崎県）、南部副会長（福岡市）
- ・全国役員：土居理事（会長充て職）、古川理事（佐賀県）、平野理事（全国保健所長会総会開催県）

### ②各県会長の改選に伴う理事の変更

- ・熊本県 藤田理事、宮崎県 日高理事、鹿児島県 三谷理事、沖縄県 仲宗根理事

### ③監事の就任状況

- ・任期2年間、同時期の総会開催地の県保健所会長が、当該会員の中から推薦し決定。
- ・19年4月1日から大分県、20年4月1日から佐賀県の1名が監事に就任。

## 2) 議題

### ①平成19年度事業報告及び決算、監事の監査報告

- ・事業は、理事会（2回、大分県・福岡市）、総会・意見交換会・研修会（大分県）を実施計画。

### ②平成20年度事業計画及び予算

- ・事業は、理事会（2回、佐賀県・熊本県）、総会・意見交換会・研修会（佐賀県）を実施計画。

※①、②のいずれも、原案どおり承認され、総会に諮ることとした。

### ③各県・市の提出議題について

- ・各県、市から提出された議題（11件）を、総会で意見交換していくこと了承。

### ④次期総会および理事会の開催地について

- ・21年度第1回理事会・総会の開催地の決定  
開催地宮崎県予定を了承・決定され、総会に諮ることとした。
- ・21年度第2回理事会開催地の決定  
開催地沖縄県予定を了承・決定され、総会に諮ることとした。
- ・22年度開催地について  
ローテーション表に基づき、開催地を予定（総会等は長崎県、第2回理事会は福岡県）していくこと了承し、総会に諮ることとした。
- ・20年度第2回理事会は、熊本県が当番として平成21年1月22日（木）に既に決定している

## 2. 総会（佐賀県）

(1) 日時：平成20年7月10日（木）14：00～17：30

(2) 場所：はがくれ荘（佐賀市）

(3) 出席者：会員25名、来賓1名、事務局4名 計30名

来賓 佐賀県医師会長

### (4) 協議内容

#### 1) 報告事項

##### ①20年度役員体制の報告

- ・九州ブロック会長、副会長、全国理事
- ・各県会長の改選に伴う理事の変更
- ・監事の就任状況

## 2) 議題

①平成19年度事業報告及び決算、監事の監査報告

②平成20年度事業計画及び予算

※①、②いずれも理事会での説明と同じ、原案どおり承認された。

③各県・市の提出議題について

各県・市が抱える課題・問題点について、11件の議題が提出されており、出席者全員での協議がなされた。

- ・新型インフルエンザ発生に備えた発熱外来、入院病床の確保について（福岡県）
- ・馬刺し喫食後の下痢症状の訴えについて（北九州市）
- ・精神保健福祉法に基づく移送について（佐賀県）
- ・新型インフルエンザに関する保健所の対応マニュアルについて（佐賀県）
- ・高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康調査等の体制づくりについて（佐賀県）
- ・偶然見つかったVT1産生の血清型不明の大腸菌？の取扱について（長崎県）
- ・麻しん抗原検査について（長崎県）
- ・新型インフルエンザの医療体制について（大分県）
- ・市町村新型インフルエンザ対応計画について（大分県）
- ・動物愛護行政について（鹿児島県）
- ・職員の倫理規程について（鹿児島県）

④次期総会および理事会の開催地について

- ・平成21年度第1回理事会・総会の開催地の決定（宮崎県）
- ・平成21年度第2回理事会開催地の決定（沖縄県）
- ・平成22年度の理事会・総会等の予定（長崎県、福岡県）
- ・平成20年度第2回理事会は（熊本県）

※いずれも、理事会での協議どおりに承認された。

## 3. 研修会

(1) 日時：平成20年7月11日（金）9：30～11：30

(2) 場所：はがくれ荘（佐賀市）

(3) 出席者：155名（保健所長25名、保健所・市町村等職員130名）

(4) 内容等

- ・佐賀中部保健福祉事務所長の挨拶
- ・佐賀市医師会長の挨拶
- ・講演 厚生労働省大臣官房参事官 岡本 浩二

「厚生労働行政の最近の動向」

座長 佐賀中部保健所長 古川 次男

## 4. 意見交換会（10日、総会に引き続き開催）

佐賀県健康福祉本部長、佐賀県医師会会長等の出席があり、総数29名で意見交換会が開催され、各保健所や所長職の抱える問題点について、情報交換を行った。

#### 5. 第2回理事会（熊本県）

(1) 日 時 平成21年1月22日（木）14：00～17：30

(2) 場 所 ホテルニューオータニ熊本（熊本市）

(3) 出席者 理事10名（全員）、事務局2名 計12名

(4) 協議内容

##### 1) 議題

###### ①各県・市の提出議題について

各県・市が抱える課題・問題点について、12件の議題が提出されており、出席者全員での協議がなされた。

- ・ 医療事故報告について（北九州市）
- ・ 重症難病患者のレスパイト入院に係る費用助成について（佐賀県）
- ・ 超多剤耐性結核患者の対応について（宮崎県）
- ・ 新型インフルエンザ対策に係る発熱外来について（鹿児島県）
- ・ 新型インフルエンザ対策に係る埋火葬のガイドラインについて（鹿児島県）
- ・ 新型インフルエンザ対策に係る市町村の行動計画及びマニュアル作成に係る進捗状況について（鹿児島県）
- ・ 精神障害者退院促進事業・地域移行支援事業の取組・進捗状況について（鹿児島県）
- ・ 自治体の危機管理における感染症管理対策の取組状況について（鹿児島県）
- ・ 感染症診査協議会のフィルムレス化に伴う対応について（大分県）
- ・ 結核患者発生時における感染症診査協議会の開催・運営方法について（大分県）
- ・ 結核接触者健診の方法並びにエックス線撮影装置の整備状況並びにメンテナンス費用の予算化について（大分県）
- ・ 人工透析患者の結核治療の状況について（大分県）

###### ②平成21年度総会・理事会・研修会の開催日程・内容について

- ・ 第1回理事会・総会・研修会は、宮崎県で開催  
7月9日（木）～10日（金）、「ウェルシティ宮崎」
- ・ 第2回理事会は、沖縄県で開催

###### ③平成21年度の役員について

会長	土居長崎県会長
副会長	南部福岡市会長
全国理事	土居長崎県会長 古川佐賀県会長
監事	古賀佐賀県杵藤所長

## 宮崎県より推薦

### ④その他

- ・ 全国理事の持ち回りについて  
今後、検討することになった。
- ・ 平成20年度の決算見込みについて  
事務局から、今年度の決算見込みを説明した。
- ・ 九州ブロック保健所長会会則の改正について  
長崎県から提案され、総会までに検討することになった。
- ・ 九州ブロック保健所長会会費について  
熊本県から提案され、総会までに検討することになった。
- ・ 九州ブロック保健所長会総会資料作成について  
事務局から提案され、総会までに検討することになった。
- ・ 平成22年度九州ブロック保健所長会会長について  
今後、各県の人事異動判明後検討することになった。

### 【指定都市部会】

平成21年8月5日、6日と第65回全国保健所長会指定都市部会総会が福岡市のホテルクリオコートで開催された。17政令指定都市から27名の所長や医務監などの参加があった。総会は下記次第に沿って進行した。

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

指定都市部会会長	福岡市東保健所所長	南部 由美子
開催市代表	福岡市保健福祉局理事	恒吉 香保子
来 賓	福岡市医師会会長	宮崎 良春

#### 3 全国保健所長会理事の選出

#### 4 出席者自己紹介

#### 5 議 事

##### (1) 議 題

議題1 新型インフルエンザ対策における発熱外来および発熱相談センターの設置について

議題2 地域保健対策の推進に関する基本的な指針について

##### (2) 承り事項一覧

- ① BCGの個別接種及びポリオ親子同時接種について
- ② 結核対策について
- ③ 1) 特定健診・特定保健指導の進捗状況について  
2) 特定健診・特定保健指導と健康増進事業の連携について、  
並びに、生活習慣病予防における保健所の役割について

- ④ 生活習慣病予防のためのポピュレーションアプローチについて
- ⑤ 1) 措置入院のための診察を行う精神保健指定医の確保について  
2) 精神障がい者の退院時の医療機関との連携について
- ⑥ 医療機関の開設・経営主体について
- ⑦ 保健所と本庁の関係について
- ⑧ 結核患者の就業制限について

会長が全国保健所長会副会長に就任したため、新たに大熊恒夫所長（仙台市青葉保健所）を理事に選任した。

議題1については、それぞれの都市が発熱外来、発熱相談センターについての設置状況を報告した。多くの都市が発熱相談センターは保健所に設置し、発熱外来は医療機関と交渉地中であったが、市民病院に決まっている都市もあった。また実際の医療圏については隣県と境がなく交通網も入り組んでいるため県単位の対応では非現実的であり国の指導が大きく求められるとの意見も出た。

議題2については、

- ・ 基本指針では、政令市の設置する保健所 おおむね行政区単位に設置されてきたことに配慮しながら、となっているが、人口用件など配慮されず、1市1保健所化が進んでいる。行政区単位の保健所設置をもっとはきりかいてほしい。と強い意見が出た。また1保健所になった都市の課題も発言された。
- ・ 基本指針が市型と県型の機能の違いに対応していない。
- ・ 政令市の保健所も主体的に医療計画策定に関与することを明記すべきである。
- ・ 政令市地方衛生研究所の必要性を記してほしい。  
など活発に意見、現状の問題点など協議した。

6日は安全な飲料水、上水道の確保ということで福岡市が取り組んでいる海水淡水化施設と食品安全衛生のために明太子工場がどのように取り組んでいるかふくやフーズファクトリーを視察した。

#### ○ 第65回指定都市部会総会後

- ・ 地域保健対策の推進に関する基本的な指針の見直しについて、指定都市部会総会で協議した指定都市部会としての意見を櫻井副会長が中心にまとめ、地域保健の充実強化に関する委員会に提出した。
- ・ 川崎市川崎保健所長益子先生の依頼により、大都市における母子保健の状況調査に協力した。
- ・ 平成21年度は岡山市が政令指定都市となり、指定都市部会の構成は、合計18都市となる。
- ・ 21年度の総会は、札幌市で開催予定。

#### 【特別区部会】

（会員数 特別区23人）

##### 1. 年次総会

- 1) 日時・会場：平成20年4月25日 東京区政会館
- 2) 出席者：出席11人 委任状11人

### 3) 議事

- (1) 平成19年度事業報告 承認
- (2) 平成20年度事業計画(案)承認
- (3) 会長選挙 会長:中西(練馬)
- (4) 役員選出

副会長:浦山(中野) 会計:高橋(台東) 会計監事:井口(江東)  
ブロック幹事;大井(千代田) 大黒(文京) 三好(大田)  
中西(練馬) 井口(江東)

### 2. 定例会

定例開催:特別区保健衛生主管部長会終了後

開催日: 5/1、6/5、7/10、9/4、10/2、11/11、1/15、2/5

○医師臨床研修平成21年度実施分の病院からの受付:6月締め切り

特別区内47病院から424名研修医の受入希望。

また、歯科医研修医の受入1病院11名の受入希望23区保健所に配分調整

特別区全体の調整案20/10/2最終決定

○5月1日

生活保護を受けている結核患者の公費負担の取扱いについて

○6月5日

・全国保健所長会長賞推薦 新村真由美(荒川区)、一関和子(葛飾区)

○7月10日

・平成20年度地域保健総合推進事業について

○10月2日

・特定健診、特定保健指導について厚生労働省との意見交換会、練馬区にて

○11月11日

・全国保健所長会総会報告、中野区ワンコイン健診について

○1月15日

・平成21年度総会講演会の企画について

### 3. 新型インフルエンザ対策について

5月1日 定例会にて

- ・各区のこれまで作成した行動計画、マニュアル等を23区に提供
- ・検討メンバーとこれからの検討の進め方について

6月12日 特別区新型インフルエンザ対策検討会第1回全体会議

1. 国の新型インフルエンザ対策の現状と今後の進め方

厚生労働省結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室課長補佐  
関なおみ

2. 検討会趣旨の説明 練馬区保健所長 中西 好子

3. 特別区新型インフルエンザ体制アンケート調査結果概要説明  
総合調整担当(練馬区豊玉保健相談所長) 鈴木 真美



4. 各チームから検討状況、検討方向について

- ①標準行動計画策定部会 作業部会長（江東区保健予防課長）稲垣 智一
- ②リスクミ等部会 部会長（池袋保健所長）永井 恵（代理）
- ③医療確保部会 部会長（文京保健所長）細川えみ子
- ④事業者対策部会 部会長（千代田保健所長）大井 照
- ⑤課題分析抽出部会 部会長（中野区保健所長）浦山 京子（代理）
- ⑥総合訓練等部会 部会長（北区保健所長）深澤 啓治

7月10日 定例会にて

- ・リスクミ部会アンケートについて 永井恵池袋保健所長

9月4日 定例会にて

- 1. 標準行動計画策定部会報告 稲垣 智一 江東区保健予防課長
- 2. 新型インフルエンザ講演会 民間企業のBCPについて
  - コーディネーター 東京都総合防災部 齋藤 實
  - 「民間企業の新型インフルエンザ対策を想定したBCP策定の動向と課題」  
事業推進継続機構 新型インフルエンザ研究会 会長  
野村総合研究所 ネットワーク事業部 グループマネージャー 伊藤 繁
  - 「民間企業の先進的な取組み事例報告」  
グラクソ・スミスクライン株式会社  
コーポレートチャンネルマーケティング マネージャー 奥村 由香
  - 報告「保健所長会事業者対策部会の取組みについて」  
品川保健所保健サービス課長 吉田 道彦

11月18日 特別区新型インフルエンザ対策検討会第2回全体会議

1. 各部会からの報告

- ①標準行動計画策定部会 部会長（江東区保健予防課長）稲垣智一（代理）鈴木真美
- ②リスクミ等部会 部会長（池袋保健所長）永井 恵
- ③医療確保部会 部会長（文京保健所長）細川えみ子
- ④事業者対策部会 部会長（千代田保健所長）大井 照
- ⑤課題分析抽出部会 部会長（中野区保健所長）浦山 京子
- ⑥総合訓練等部会 部会長（北区保健所長）深澤 啓治

2. 今後の検討の進め方

12月19日 特別区保健所長会新型インフルエンザ検討会講演会及び報告会

千代田区カスケードホールにて

- ①厚生労働省の動き 厚労省課長補佐 関 なおみ
- ②東京都の保健医療体制 東京都感染症対策課長 大井 洋
- ③東京都の総合的な対策 東京都総合防災部 齋藤 實課長
- ④対策のポイント 練馬区 中西 好子

報告①標準行動計画策定部会 稲垣江東区課長

- ②リスクミ部会 永井池袋所長
- ③医療確保部会 細川文京保健所長・西田墨田区保健所長

- ④事業者対策部会 吉田品川区課長
- ⑤課題分析抽出部会 坂野台東区課長
- ⑥総合訓練部会 深澤北区保健所長

1月15日 定例会にて

- ・各部会からの報告を踏まえて23区の意見等募集

2月5日 定例会にて

- ・各区からの意見を踏まえ報告案の最終調整

3月6日 特別区副区長会報告

3月16日 特別区長会報告

3月 成果物冊子、特別区ほか他自治体へも配布

## 【政令市部会】

部会会員

- ・平成20年10月1日現在、中核市39、政令市8市で、保健所は各市1保健所

活動報告

- ・中核市及び保健所政令市（中核市等）における保健所機能に関するアンケート調査
- ・「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」の見直しに関する会員意見収集と取りまとめ
- ・平成20年度全国保健所長会政令市部会総会
  - 平成20年10月30日、オームタガーデンホテル
  - 23市23保健所出席
  - 議題
    - ◇ 臨床研修医の保健所研修プログラム作成担当者について
    - ◇ あはき法に関する法定外医療類似行為の明確化及び広告制限の緩和に関する国への要望について
    - ◇ 保健所機能に関する調査について
    - ◇ 中核市等における保健所機能に関するアンケート調査結果を踏まえた、「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」の見直しに関する協議
- ・平成21年度全国保健所長会政令市部会総会開催予定
  - 平成21年10月19日、ホテル日航奈良
  - 議題
    - ◇ 新型インフルエンザにおける県型・市型保健所の役割について
    - ◇ インフルエンザ菌b型(Hib)ワクチンの予防接種における公費負担について
    - ◇ 中核市及び保健所政令市（中核市等）における保健所機能に関するアンケート調査

その他

- ・部会会員名簿作成
  - 平成21年4月1日 岡山市 政令指定都市移行により退会  
前橋市 中核市移行により入会  
大津市 中核市移行により入会

全国保健所長会長表彰（第54回）受賞者

60名

都道府県市区	氏名	保健所名
北海道	青木 隆	北海道帯広保健所
〃	永井 敏文	北海道江別保健所
青森	円子 隆平	青森県八戸保健所
岩手	寶 由夫	岩手県宮古保健所
宮城	臼井 文則	宮城県登米保健所
仙台市	佐藤 幹雄	仙台市泉保健所
秋田	金 恵美子	秋田県秋田中央保健所
山形	庄司 壽美	山形県村山保健所
福島	田島 一郎	福島県県中保健所
新潟	大滝 寛	新潟県上越保健所
茨城	神野 敏明	茨城県土浦保健所
栃木	長門 克明	栃木県宇都宮市保健所
群馬	島田 保茂	群馬県高崎保健福祉事務所
埼玉	新見 しん子	埼玉県川口保健所
千葉	石渡 誠	千葉県市川保健所
〃	長谷川 あけみ	千葉県山武保健所
神奈川	高野 敬子	神奈川県茅ヶ崎保健福祉事務所
川崎市	中山 博子	川崎市川崎区役所保健福祉センター
横浜市	真鍋 津根子	横浜市鶴見福祉保健センター
山梨	中込 一男	山梨県峡南保健所
長野	高木 久美子	長野県長野保健所
静岡	加藤 隆士	静岡県賀茂保健所
東京都	川鍋 直子	東京都西多摩保健所
特別区	新村 眞由美	特別区荒川区保健所
〃	一関 和子	特別区葛飾区保健所
富山	笠野 裕美	富山県砺波厚生センター
石川	北西 陽一	石川県南加賀保健所
福井	花園 久代	福井県丹南保健所武生保健部
岐阜	前田 重光	岐阜県岐阜保健所
愛知	鳥居 絹子	愛知県衣浦東部保健所
名古屋	岡田 康子	名古屋市中村保健所

都道府県市区	氏名	保健所名
三重	重 寺口 一生	三重県伊勢保健所
滋賀	賀 大橋 久治	滋賀県大津保健所
京都府	都 高橋 彰	京都府乙訓保健所
京都市	市 金沢 治江	京都市東山保健所
大阪府	阪 下家 昇	大阪府枚方保健所
〃	高塚 すみ子	大阪府泉佐野保健所
兵庫県	庫 金森 照代	兵庫県社健康福祉事務所
〃	福田 洋子	兵庫県神戸市保健所
奈良県	良 堀 守廣	奈良県内吉野保健所
和歌山	歌 山 柏木 真弓美	和歌山県湯浅保健所
鳥取	取 景山 佳余子	鳥取県日野保健所
島根	根 角橋 ヤス子	島根県出雲保健所
岡山	山 大森 恒子	岡山県津山保健所
広島	島 新井 清	広島県備北地域保健所
山口	口 小藤 一	山口県山口環境保健所
徳島	島 宮原 さよ子	徳島県南部総合県民局保健福祉環境部
香川	川 高崎 俊代	香川県中讃保健所
愛媛	媛 玉乃井 敏夫	愛媛県宇和島保健所
高知	知 溝渕 千尋	高知県中央東福祉保健所
福岡	岡 因幡 美佐子	福岡県宗像保健所
〃	小森 安治	福岡県朝倉保健所
福岡市	市 佐藤 曜子	福岡市博多保健所
佐賀	賀 一番ヶ瀬 猛	佐賀県杵藤保健福祉事務所
長崎	崎 田添 長生	長崎県県央保健所
熊本	本 志水 茂	熊本県阿蘇保健所
大分	分 森 洋幸	大分県南部保健所
宮崎	崎 塩満 ちほ	宮崎県中央保健所
鹿児島	児 島 中村 直文	鹿児島県加世田保健所
沖縄	縄 比嘉 啓子	沖縄県北部福祉保健所

平成20年度正味財産増減計算書（前年度決算比較）（案） 21.5.1

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	20年度決算額	19年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,755,000	7,770,000	-15,000	@15,000×517 (-1)
諸 収 入	56,032	16,332	39,700	利息6796、図書販売6736、寄付20000、研修会懇親会残22500
繰 入 金	863,261	279,886	583,375	60周年記念残金382815、総会残金480446
経常収益合計	8,674,293	8,066,218	608,075	
[支出の部]			0	
事 業 費	2,184,293	2,319,241	-134,948	
研 修 会 費	396,310	482,093	-85,783	
調 査 研 究 費	504,265	479,630	24,635	
資 料 作 成 費	456,834	460,629	-3,795	予算決算書・要望書等作成
表 彰 費	550,000	550,000	0	
情 報 管 理 費	276,884	346,889	-70,005	HP改訂100000、シンボルマーク100000含む
会 議 費	1,397,850	1,335,472	62,378	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理 事 会 費	207,623	28,585	179,038	第2,3回理事会厚生年金会館で実施
委 員 会 費	190,227	306,887	-116,660	基本指針の提言作成
地域ブロック・部会活動費	508,000	508,000	0	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	358,854	412,724	-53,870	
使 用 料	0	30,000	-30,000	
通 信 費	290,832	321,958	-31,126	
消 耗 品 費	13,125	735	12,390	封筒等
雑 費	54,897	60,031	-5,134	名刺等
旅 費	77,820	89,620	-11,800	事務局総会等出席旅費
予 備 費	0	0	0	
繰り出し金	382,815	300,000	82,815	60周年記念残金
経常費用合計	8,409,632	8,465,057	-55,425	
当期経常増減額	264,661	-398,839	663,500	
当期一般正味財産増減額	264,661	-398,839	663,500	
前期繰越金	502,744	901,583	-398,839	
次期繰越金	767,405	502,744	264,661	

## 2 特別会計の部

H20. 4. 1

## (1) 運用資金積立金

単位：円

科 目	20年度決算額	20年度補正後 予算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	2,714,855	2,714,855	0	
繰入金	382,815	382,815	0	
諸収入	976	858	118	利息
計	3,098,646	3,098,528	118	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	0	3,098,528	-3,098,528	
計	0	3,098,528	-3,098,528	

収入済額	3,098,646	
支出済額	0	
差引残額	3,098,646	次期繰越

平成21年4月1日現在  
(単位：円)

科 目		金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
預 金		
(一般会計)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	985,461
郵便振替貯金	新宿一郵便局	164,759
(運用資金積立金)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	2,715,831
流動資産合計		
2. 固定資産		
(記念事業積立金)		
定期預金(5年)	UFJ信託銀行新宿支店	0
固定資産合計		
資 産 合 計		3,866,051
II 負債の部		
流動負債		
未払い金		0
負 債 合 計		0
III 正味財産の部		
正味財産	767,405	
運用資金積立金	3,098,646	
正味財産合計	3,866,051	
負債および正味財産合計		

正味財産の増減	265,637
20年度正味財産合計	3,866,051
19年度正味財産合計	3,600,414

平成20年度事業報告及び収入支出決算の  
監査報告書

平成20年度における全国保健所長会の事業について事業報告をもとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを確認したので報告します。

平成21年10月8日

監 事

福島県県南保健所長  
遠藤 幸 男



監 事

和歌山県御坊保健所長  
野尻 孝 子





平成20年3月31日現在

役 員

会 長	愛知県半田保健所	澁 谷 いづみ
副会長	旭川市保健所	荒 田 吉 彦
”	長野県飯田保健所	佐々木 隆一郎
”	福岡市東保健所	南 部 由美子
”	奈良県郡山保健所	山 田 全 啓
理 事	北海道岩見沢保健所	廣 田 洋 子
”	青森県八戸保健所	宮 川 隆 美
”	秋田県横手保健所	永 井 伸 彦
”	茨城県水戸保健所	藤 枝 隆
”	埼玉県東松山保健所	原 繁
”	神奈川県厚木保健所	岡 部 英 男
”	東京都島しょ保健所	佐 藤 恭 信
”	福井県二州保健所	小 林 徹 治
”	愛知県豊川保健所	服 部 悟
”	奈良県郡山保健所	山 田 全 啓
”	京都府山城北保健	和 田 行 雄
”	山口県山口環境保健所	上 村 輝 夫
”	高知県中央東福祉保健所	田 上 豊 資
”	長崎県県南保健所	土 居 浩
”	佐賀県中部保健所	古 川 次 男
”	名古屋市中村保健所	櫻 井 令 子
”	仙台市青葉保健所	大 熊 恒 郎
”	姫路市保健所	伊地智 昭 浩
”	横須賀市保健所	大 森 治 郎
”	特別区練馬区保健所	中 西 好 子

理 事	青森県弘前保健所	山 中 朋 子
”	広島県備北地域保健所	岸 本 益 実
”	大阪府四條畷保健所	柳 尚 夫
”	特別区台東区保健所	高 橋 郁 美
”	特別区千代田保健所	大 井 照
監 事	和歌山県御坊保健所	野 尻 孝 子
”	特別区江東区保健所	井 口 ち よ
”	福島県県南保健所	遠 藤 幸 男

平成21年度補正予算（案）

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	21年度当初 予算額	補正予算額	21年度補正後 予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,755,000	-105,000	7,650,000	①15,000×510（7箇所減）
諸 収 入	1,000	0	1,000	利息等
繰 入 金	500,000	-500,000	0	運用資金積立金から繰り入れ金0
前 期 繰 越 金	0	767,405	767,405	
計	8,256,000	162,405	8,418,405	
[支出の部]				
事 業 費	2,050,000	0	2,050,000	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 研 究 費	450,000	0	450,000	委員会調査費等
資 料 作 成 費	400,000	0	400,000	予算決算書・要望書等作成
表 彰 費	550,000	0	550,000	
情 報 管 理 費	250,000	0	250,000	
会 議 費	1,450,000	0	1,450,000	
総 会 費	1,000,000	0	1,000,000	会場借上費等(66回 会員協議)
理 事 会 費	150,000	0	150,000	
委 員 会 費	300,000	0	300,000	
地域ブロック・部会活動費	508,000	-4,000	504,000	保健所数減少のため
業 務 委 託 費	3,500,000	0	3,500,000	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	630,000	100,000	730,000	
使 用 料	100,000	0	100,000	会議室使用料
通 信 費	400,000	0	400,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	50,000	0	50,000	
雑 費	80,000	100,000	180,000	シンボルマーク感謝状、記念品、旅費
旅 費	100,000	0	100,000	事務局総会等出席旅費
予 備 費	18,000	66,405	84,405	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,256,000	162,405	8,418,405	

2. 特別会計の部  
運用資金積立金

単位：円

科目	21年度当初予算額	補正予算額	21年度補正後 予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	3,098,528	118	3,098,646	
繰入金	0	0	0	
諸収入	472	0	472	
計	3,099,000	118	3,099,118	
[支出の部]				
繰出金	500,000	-500,000	0	
予備費	2,599,000	500,118	3,099,118	
計	3,099,000	118	3,099,118	

## 平成 22 年度 事業 計画 (案)

### 1. 会議の開催

- (1) 総 会 第 6 7 回全国保健所長会総会を開催する。  
(開催地：東京都・開催年月：平成 22 年 1 0 月)
- (2) 理事会 年 3 回開催する。

### 2. 保健所長会研修会の開催

### 3. 委員会活動

### 4. 地域ブロック活動

各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。

### 5. 部会活動

各部会において会議の開催、調査研究を実施する。

### 6. 調査研究

保健所長会として必要な調査研究を実施する。

### 7. 要望活動

保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。

### 8. 表 彰

保健所事業功労者の表彰を行う。

### 9. その他

- (1) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
- (2) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載 (公衆衛生情報)
- (3) 関係団体との連絡調整
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

平成22年度収入支出予算(案)

単位：円

科 目	22年度予算額	21年度補正後 予算額	増 減	備 考
[収入の部]				
会 費	7,650,000	7,650,000	0	@15,000×510
諸 収 入	1,000	1,000	0	利息等
繰 入 金	500,000	0	500,000	運用資金積立金から繰り入れ
前 期 繰 越 金	0	767,405	-767,405	
計	8,151,000	8,418,405	-267,405	
[支出の部]				
事 業 費	2,050,000	2,050,000	0	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	450,000	450,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	400,000	400,000	0	予算決算書・要望書等作成
表 彰 費	550,000	550,000	0	
情 報 管 理 費	250,000	250,000	0	
会 議 費	1,450,000	1,450,000	0	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理 事 会 費	150,000	150,000	0	
委 員 会 費	300,000	300,000	0	
地域ブロック・部会活動費	504,000	504,000	0	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	580,000	730,000	-150,000	
使 用 料	100,000	100,000	0	会議室使用料
通 信 費	350,000	400,000	-50,000	
消 耗 品 費	50,000	50,000	0	
雑 費	80,000	180,000	-100,000	シンボルマーク感謝状、記念品、旅費減額
旅 費	30,000	100,000	-70,000	事務局総会等出席旅費東京都
予 備 費	37,000	84,405	-47,405	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,151,000	8,418,405	-267,405	

2. 特別会計の部  
運用資金積立金

単位：円

科目	22年度予算額	21年度補正後 予算額	増減	備考
[ 収入の部 ]				
繰越金	3,099,118	3,098,646	472	
繰入金	0	0	0	
諸収入	882	472	410	利息等
計	3,100,000	3,099,118	882	
[ 支出の部 ]				
繰出金	500,000	0	0	
予備費	2,600,000	3,099,118	500,000	
計	3,100,000	3,099,118	-499,118	
			882	